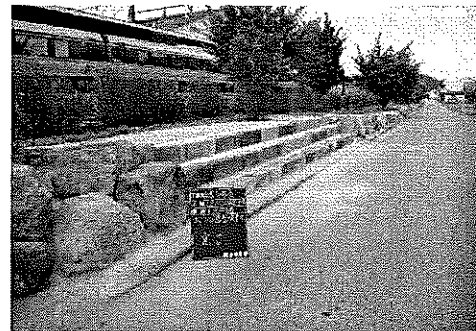


平成30年度 地域発 元気づくり支援金事業総括書

事業名	木流笠地蔵コミュニティー広場整備事業
事業主体 (連絡先)	アルプスの会 白馬村大字北城 6354 会長 新沢 恵
事業区分	環境保全及び景観形成に関する事業
事業タイプ	ソフト
総事業費	1,526,558 円 (うち支援金: 1,144,000 円)

**事業内容**

今期で3期目で石積 L=52mをもってコミュニティー広場全体が完成した。  
大山桜 10 本、ヤマモミジ 3 本、シダレ桜 1 本ほか芝桜、ハイバクシンなどで緑豊かなコミュニティー広場が出来た。  
今回、石階段も設置し、写真撮りスポットも素敵に出来た。



【 完成写真 】

**【目標・ねらい】**

- ①白馬駅東側の景観
- ②駅東側に駐車場、美術館
- ③コミュニティー広場として活用

**事業効果**

※地域活性化のための目標・ねらいに対してどのような効果があったか、項目毎に記載すること。

白馬駅を中心に木流笠地蔵からコミュニティー広場が完成した。

白馬を訪れるお客様、木流川や大出公園を散策される皆さんの一服の広場として、また地元の学生や子供達のコミュニティー広場として期待される。

- ・毎年七夕祭りがこの場で開かれる
- ・春、桜の咲く頃に塩の道祭りに参加される皆さんが訪れる

※自己評価 **【 A 】**

**【理由】**

地区の皆さんに良い評価をいただいている。  
子供達、幼稚園からの利用が多く見られる。

**今後の取り組み**

※今後、事業効果をどうつなげていくか記載すること。

このコミュニティー広場は区民一丸となって管理を行う。  
皆に声を掛け認識を深めこの広場の良さを知ってもらう。  
また区の事業などに大いに利用し活用して行く。

※ 自己評価欄は、地域活性化に及ぼす事業効果について、以下から選択のこと。

「A」: 予定を上回る効果が得られた 「B」: 予定していた効果が得られた

「C」: 一定の事業効果はあったが事業実施方法や今後の活用等について、工夫や改善を要する点がある